

庵原氏は「働く場」として生活する場所の境界線を引き方も難しくなっている。働き方と時に生き方も考えていかなければならぬ」と強調する。

働き方、生き方を要する。オフィス家具やオフィス環境を変えようとレベルにとどまらず、人事や組織制度の見直し、企業文化、風土までも見直しが必要になる場合もある。

これからの働き方や働く場を考えていくために重要なのは共創だ。働き方を考えていくことも自ら自身も他社と共創という。庵原氏は「企業だけで推していくことによる進めることが困難な働いて、オフィス文化をつくるのには、さまざまなステークホルダーと連携し、

機器・レイアウトの見直し 継続的な取り組みを

オフィスにはファックシミリやプリンター、スキャナー、複写機の機能を統合したデジタル複合機が設置されて

いる。快適なオフィス空間を創出するために、10人以上の規模のワークグループ向けのA3サイズモデル、30人以上規模向けのA4サイズモデルから、10人以上の規模のワークグループ向けのA3サイズモデル、30人以上規模向けのA4サイズモデルに対応する。オフィスが持つ課題も変化し続ける。ビジネスの効率化や生産性の向上のためには働く人が心身ともに健康

エプソン販売では全国の同社オフィス向けショールームスクエアやデモルームで予約制のデモンストレーションを行っているほか、18年3月には埼玉県入間市、福岡市、東京都新宿区で実機体験やコスト削減シミュレーションをみることができるとい



オフィスに合った機種と最適なサービスプランを選べるエプソンの「スマートチャージ」

そうした状況を背景に提供されているのがエプソンの「スマートチャージ」。コスト削減や環境配慮、さらには生産性の向上も実現するインクジェット複合機のサービスプランだ。オフィスのサイズに合わせて、5-10人規模のデスクサイド向けのA4サイズモデルから、10人以上の規模のワークグループ向けのA3サイズモデル、30人以上規模向けのA4サイズモデルに対応する。オフィスが持つ課題も変化し続ける。ビジネスの効率化や生産性の向上のためには働く人が心身ともに健康で働くことができるようにする環境づくりを行っていくことが重要になる。

働き方が変わる！
生産性が向上する！

オフィス環境改革

私たちは「働き方」と「働く場」の変革を、ずっと考え続けてきた会社です。近年、世の中で叫ばれている「ワークスタイル変革」。この流れを一時のトレンドで終わらせてはならない、と私たちは考えます。社員一人ひとりが「創造性」「躍動性」に溢れた「働き方」を実現すること。そして変革を加速させるための「働く場」を構築するために、1989年、ワークスタイル専門の知的生産性研究所を設立しました。長年「働き方」と「働く場」を見つめ続けてきたプロとしてまずは、私たちに相談ください。

Change Working コンサルティング・サービス

Change Working 検索

※チェンジ・ワーキングは(株)内田洋行の登録商標です。



■ UCHIDA自身のチェンジ・ワーキング®公開中!
Change Working Magazine 無料プレゼント!
ワークスタイル変革の実証型オフィス見学実施中!

■ お問い合わせ 0120-077-266 (受付時間 9:00~17:00土・日・祝日を除く)
■ ご見学予約 www.uchida.co.jp/company/showroom/theplace.html
株式会社内田洋行 経営企画統括部 第3企画部
〒104-0033 東京都中央区新川2-3-9 内田洋行新川第二オフィス

内田洋行